



和泉屋手代文七  
忠村臣弥



鷹頭伊兵衛  
藤井偉策



佐野槌抱新造花香  
上滝啓太郎



女房お兼  
早瀬栄之丞



家主甚八  
松涛喜八郎



佐野槌若い者藤助  
柳生啓介



左官長兵衛  
藤川矢之輔



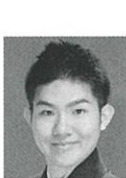
佐野槌女主人お駒  
山崎辰三郎



和泉屋清兵衛  
武井茂



佐野槌娘分お光  
清水麻美



町人  
和田優樹



佐野槌抱新造侍人  
玉浦有之祐



娘お久  
有田佳代

# 人情噺 文七元結 一幕四場

原作……………三遊亭 圓朝 照明……………桜井 真澄  
脚色……………平 田 兼 三 音楽……………杵 屋 佐之忠  
演出進行……………小 野 隆 三 音楽助手……………杵 屋 佐之忠  
美術……………熊 野 隆 二 舞台監督……………中 橋 耕 史  
美術補……………高 木 康 夫

落語でも御馴染み、三遊亭圓朝の人情噺を芝居にした、笑いと涙にあふれた傑作。前進座では一九四七年の初演以来、八百回を超えて上演されてきた人気演目です。長兵衛に扮するのは当たり役とする藤川矢之輔。忠村臣弥の文七は回を重ねた持ち役、有田佳代のお久は東京初お目見えです。長兵衛の女房お兼を早瀬栄之丞が初役にて勤めます。いじらしい真心に泣き、引つ込められない意地に笑い、いかにも江戸っ子らしい登場人物たちが繰り広げる、心うるおす一幕をお楽しみください。

【あらすじ】左官の長兵衛（矢之輔）は、腕はいいがバクチと酒にかまけて稼業はほったらかし。女房お兼（栄之丞）との間には喧嘩が絶えません。娘お久（有田）は、そんな不和に心を痛めて、自ら吉原の遊女屋佐野槌に身を売って金を拵えようとします。娘の孝行に打たれた長兵衛は、すっかり目が覚め、懸命に働いて一年のうちに迎えにくると誓い、佐野槌から五十両を借り受けます。その帰り道、身投げしようとしている若い男文七（臣弥）を助けるのです……。

## 歌舞伎の楽しさ

歌舞伎は、私たちの祖先が独自の様式を創り出し、庶民に愛されてきた世界に誇る日本の宝です。二〇〇九年には、ユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。お芝居をご覧いただく前に……歌舞伎のあれこれ、立ち廻りに女方、音楽や舞台機構のことなど——俳優たちが実演を交えながら語る、面白くてタメになる歌舞伎入門講座。

（『文七元結』に先立っての上演です）

## 2021年1月27日(水) 小金井宮地楽器ホール大ホール

東京都小金井市本町 6-14-45 ☎ 042-380-8077

《開演時間》 午前の部 11:00 / 午後の部 14:30

上演時間 約2時間20分(休憩含む) 予定

《ご観劇料金》 A席 6,500円 / B席 4,000円(2階左右バルコニー席)  
(全席指定・税込)

2020年12月8日(火) 発売開始

お申込み

■ 前進座 チケット専用

0422-49-0300 (平日 10:00~17:00)  
(土日祝・年末年始休)

■ 前進座 Webサイト <http://www.zenshinza.com/>



- JR中央線「武蔵小金井駅」南口 駅前
- 小田急、関東、西武、京王バス「武蔵小金井駅」下車

### 〈新型コロナウイルス感染症への対応について〉

- 公演にあたっては、政府・自治体、および施設や業界団体のガイドラインに沿って、感染防止のための諸対策を講じて参ります。
- ホールのガイドラインにそって、前後左右を空けた座席配置で販売いたします。なお今後、客席数制限が緩和された場合は、空席を追加販売することもございます。ご了承下さい。
- 感染症のまん延状況およびその対策により、止むを得ず公演の開催が中止となる場合もあります。その際は前進座ウェブサイト等でお知らせいたします。